

令和2年度シラバス 年間学習計画

教科	美術	科目	美術 I	学科 学年 類型	普通科1年 フロンティア科1年	単位数	2
----	----	----	------	----------	--------------------	-----	---

学 期	月	学習単元 項目	学習のポイント	備考 使用教材
		教科書：高校生の美術 1（日文）	留意事項 評価規準	
1	4	・オリエンテーション 高校美術の内容・心構え・用具などについて	・高校美術の内容・心構えについて資料を提示しながら、具体的に説明する。	教科書 プリント 鉛筆 スケッチブック 石膏像 絵の具（アクリルガッシュ） 定規 溝引き用具 参考作品
	5	・デッサン 石膏像 形の取り方 基本	・石膏像をデッサンすることで、観察力・形の取り方・鉛筆の使い方などの基本を身につける。	
	6	・文字のデザイン①「レタリング」 明朝体・ゴシック体 サンセリフ・ローマン体 など	・基本的な書体の特徴を理解する。絵の具の溶き方、塗り方などの基本を学ぶ。	
	7	・文字のデザイン②「ロゴタイプ」 特徴をいかした文字	・デザインの工夫について関心を持ち、作品を制作する。どのような意図を持って構成し、着彩すればよいか考え、表現に生かす。	
2	8			
	9	・油絵「静物画」 瓶・果物・コップなどをモチーフにした油絵による静物画を描く。 ① モチーフ選び デッサン	油絵の歴史や用具、用材などの知識、油絵の具の表現技法などを学び、理解する。	モチーフ スケッチブック 鉛筆 キャンバス F6 油絵の具セット イーゼル 参考作品 教科書
	10	② キャンバスに下描き（茶色の絵の具を使って） ③ 大まかに色をつける（3原色のみを使って）	構図の考え方、とらえ方。鉛筆でエスキースを描く。	
	11	④ 大まかに色をつける（全色使って） ⑤ 絵の具を重ねる（混色・明暗） ⑥ 細部を描く	油絵の具の多彩な材料、考え方、表現方法あるいは表現技術などを理解し、自分の表現意図に応じた作品作りを目指す。	
	12	⑦ 細部を描く（完成・サイン） ⑧ 合評会 作品を並べ、お互いの作品を見て学ぶ。	相互評価を行いながら、自分の制作について振り返る。	
3	1	彫刻「抽象彫刻」いのちのかたち 石彫 彫刻刀ややすりを使って彫刻作品を作る。 ① アイデアスケッチ	抽象芸術について理解するとともに、自分のイメージを形にする過程を体験する。	高麗石 教科書 プリント 参考作品 彫刻用具 制作板
	2	② おおまかな形 ③ 細部の作り込み	彫刻刀や鉄やすり、耐水ペーパーを使った制作を通して、用具の使い方・工夫について考えながら立体的な造形について学ぶ。	
	3	④ 仕上げ（ペーパー） ⑤ 合評会		